

01
目的

グループ理念「私たちは”みんなと暮らすマチを幸せにします。」に基づき「マチのほっとステーション」を企業スローガンとして、「3つの優しさ」を目指しています。お客様の身近なコンビニエンスストアだからこそできる、健康で長寿な暮らしをサポートすることにより、「近くにいつものローソンがあるから安心」と言っていただけのような存在でありたいと考えています。そのため、まず従業員が健康、加盟店のオーナー・クルーが健康であることが大切です。このため、私たちはローソンで働くみんなの健康維持向上に努めています。

02
課題・目標

健康経営で解決したい経営上の課題と効果



課題：③ 中長期的な企業価値向上

健康経営で解決したい経営上の課題	事業方針「3つの約束」に基づき、 ①商品や店舗を通じてすべての人の健康増進の支援する⇒減塩、低糖質、タンパク質を強化した商品の開発、保存料・合成着色料の不使用、医薬品販売体制構築、ナチュラルローソン、ヘルスクエアローソンの拡大、自治体との健康づくり連携推進、加盟店健康取組支援・補助、従業員健康の推進。 ②働きやすく、働きがいのある環境の提供を行うことで、中長期的な企業価値向上を目指す。
健康経営の実施により期待する効果	指標：健康関連商品売上高・ナチュラルローソン、ヘルスクエアローソン店舗数・社員意識調査結果・健診結果(肥満適正者比率)・問診回答結果(食事・運動・睡眠項目)・ストレスチェック(高ストレス者・高ストレス部署比率)での結果改善を目指す。 重点目標：2025年度 健診肥満適正者比率57.6%、高ストレス部署比率5%、健康関連商品売上高向上(参考：2019年食品全体売上比3割)

自社従業員(組織)の課題と目標



●重点課題1



⑬生活習慣病等の疾病リスクを持つ従業員への重症化予防の課題

課題内容	課題：ハイリスク者比率(2019年10.1%)、肥満(男性)適正者比率(2019年51.3%)の改善が進まない。※適正者比率=生活習慣病リスク保有者に該当しない比率(2018年から発行されている『健康スコアリングレポート』で用いられている【リスク保有者の判定基準】を使用)。 根拠：重症化取組を進めても、毎年健康者からの参加者が減らないことが主要因。このため健康者に対する発生予防が不可欠。	
目標	肥満適正者比率の改善	
	数値	年度
	目標値	55.0% 2025

●重点課題2



⑭メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応に関する課題

課題内容	課題：2019年ストレスチェック結果において高ストレス者比率14.6%(部署比率6.6%)と依然数値が高く、産業医面談数(2018年39名⇒2019年41名)も高く推移している。 根拠：メンタルヘルス不調改善はワークエンゲージメントやウェルビーイング実現に向けて、影響の大きな項目。このため改善に注力することが不可欠	
目標	高ストレス者比率の改善	
	数値	年度
	目標値	12.0% 2025

03
施策・実績

健康経営の取り組み

●施策内容<重点課題1>



健康増進施策の実施

肥満適正者比率の改善

	数値	年度
取組前実績値	51.3%	2019
現在の実績値	50.1%	2020

具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	カロママプラス
提供元社名	株式会社リンクアンドコミュニケーション
内容	歩数・睡眠・食事管理
導入時期	2017年～
選択理由	●価格 ●効果 ●機能・性能 ●使いやすさ
評価(定量・定性)	●2017年から食事・運動・睡眠に関する問診回答が年々改善

具体的な実践内容2

分類	自社組織
名称	オンラインを活用した運動・コミュニケーション促進
提供元社名	(回答不要)
内容	参加者からの取組投稿 投稿へのコメント ラジオ体操動画の配信 Web会議でのラジオ体操実施 取組結果ランキング掲載 等
導入時期	2020年～
選択理由	(回答不要)
評価(定量・定性)	●コロナ禍における、施策中コミュニケーション醸成への貢献 ●ラジオ体操動画を使った運動促進の実施

取り組みにおける課題や困っていること

実施している施策の課題	健康増進施策の実施について、毎回参加数は増えているものの肥満率改善という全体数値への貢献ができていない。また、アプリの起動率=利用の確認となり、実態の把握、効果測定が難しい。
今後取り組みたい施策の課題	メンタルヘルス取組についてはまだ取組途中の施策であるため、仮説・実行・検証をしっかりと行い進めていきたい。

04
健康経営の成果

経営上の課題に対する健康経営の成果

中期経営計画の中で、「3つの約束」を提示し取り組んでいる。この取組結果がお客様からの評価、従業員や加盟店からの評価につながると考えている。健康関連商品売上高、従業員満足度については、2020年度まで前年比較で毎年向上している状況である。

●施策内容<重点課題2>



メンタルヘルス研修の実施

高ストレス者比率の改善

	数値	年度
取組前実績値	14.5%	2020
現在の実績値	14.1%	2021

具体的な実践内容1

分類	自社組織
名称	オンラインを活用したメンタルヘルス研修
提供元社名	(回答不要)
内容	teamsを活用した全国へのメンタルヘルス研修
導入時期	2021年9月～(研修実施が2021年9月以降の取組のため)
選択理由	(回答不要)
評価(定量・定性)	●メンタルヘルス研修参加率100%(10/10部署)